

もっともっと お出かけ!



2022

電動車いすのこと

2022年度最新情報

天王寺動物園に行ってみた!

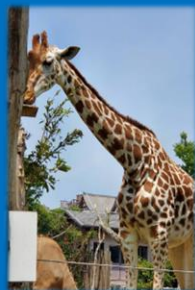
水間観音駅から天王寺動物園まで
1日観光

授業「地域支援
フィールドワーク」で
学生が作成しました!

大阪河崎リハ大生による 車いすユーザーに向けた 情報誌

- 電動車いす
- 天王寺動物園に行ってみた!
- 車いすユーザーのつぶやき
- 授業の様子
- 学生の感想

授業「地域支援フィールドワーク」を終えて



もっともっとお出かけ！2022



日常で使われている、さまざまな車いす	1
実際に外で乗ってみた！	6



天王寺動物園へ出発！！！！	7
天王寺動物園から大学へ！！！！	8
公共の場にあるエレベータのサイズって？	9
周りの人がたくさんいた時！	10
駅の改札口の幅の広さはどうなんだろう？	11
アクセス	13



車いすユーザーの方と私たちの視線の違いって？	17
車いすから見た動物園	19
こんなのが増えるといいなあ	20
売店と出口はどうだろう？	21
動物園のトイレ	22



車いすユーザーのつぶやき	23
地域支援フィールドワーク授業の様子	25



学生の感想	27
-------------	----



日常で使われている、様々な車いす

最初に紹介する車いすは、電動車いす！

「**遊歩スマイルα**」という電動カートです！



電動車いすは手でタイヤを回す必要がないので、握力や腕力に関係なく使用できます！

グリップを握ると進み。
グリップを離すと止まる。

主に使われる操作やボタン



①速度切替スイッチ

②前後進切替スイッチ

③方向指示切替スイッチ
(ウィンカー)

「遊歩スマイルα」の詳細なご紹介！

電源のオン・オフはどこですか？

電源の入れ方は、エンジンキーを右に回す！
(赤)

電源の消し方は、エンジンキーを左に回す！
(青)



電動車いすの充電の仕方①～③

1

最初に、○で囲んだところを開ける。



2

次に、コンセントに電源コードを差し込む。



3

①で開けたところに、プラグを差し込むと、充電が始まります。



次に紹介する
電動車いすは
「WHILL」 model
C2
です！

＋のボタンを押すと
スピードが速くなり、
－のボタンを押すと
スピードが遅くなります。
速度の変速は全部で
4段階あります！



車いすの後部に
バッテリーがあり、
充電式です！



3つに分解もできます！

次に紹介する
電動車いすは
「JW アクティブ」
です！



操作部分はこんな感じ！
このページの2つの車いすは片手で
操作ができます。
スティックを倒した方向に
進みます！
左右に倒すと車輪が回転し、曲がる
ことができます！



上のハンドルの写真
を横から見てみると、
2つのスイッチが
あります。
電動車いすの
電源スイッチと、
速度変速の
スイッチです。
速度は3段階から
選べます！



バッテリーはこんな感じ！充電式！



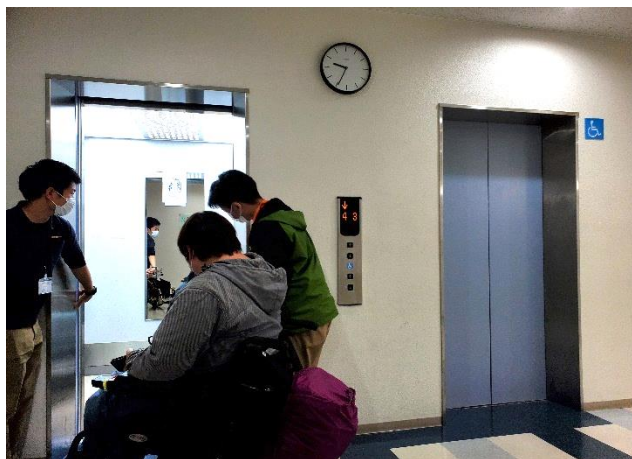
最後に紹介するのは
手動車いすの
「アシストホイール」
です！
一見、普通の車いすに
見えますが、、、。
実は介助者の方
（車いすを押す側）が
車いすを押すのがとても
楽なんです！

電源ボタンを
長押しすると、電源が入り、
車いすを軽い力で
押すことができます！
このボタンは右側の
手押しハンドルのそばに
取り付けられています。



この車いすも
バッテリーは
充電式です！

実際に外で乗ってみた！



ちなみに
エレベーターの中は
約縦145cm×
横155cm！
ドアの幅は
約105cmでした！

まずはエレベーターで1階に降り、そこから
入口門前や中庭を車いすで散策しました！



曲がるの
難しかった！

みんなで乗った後は車輪を綺麗に！
足拭きマットのサイズは
約縦175cm×横120cmです！

天王寺動物園へ出発！！！！

水間観音駅 ～ 天王寺駅までの行きのルート！

計画



実際



どうして計画通りの時間で到着できなかったのでしょうか？

券売機で切符を割引購入するのに手間取ります。人が多いとかき分けて進むことは難しく、ゆっくりとしか進めません。ベビーカー利用者もエレベータに乗ります。エレベータの場所を探して移動する時間が必要。電車とホームの間に渡すスロープを駅員に頼むこと、その準備を待つ時間も必要です。途中トイレも行きます。これらのさまざまなことが、計画通りの時間で到着できなかった理由です。

天王寺動物園から大学へ！！！！

天王寺駅 ～ 水間観音駅までの帰りのルート！

計画

実際



15:42 発	天王寺
	JR環状線外回り
15 : 44着 16 : 10発	新今宮
	南海線空港急行
16 : 37着 16 : 45発	貝塚
	水間鉄道
17 : 00	水間観音

計画よりも早く出発したけど、計画の時間に到着したのは？

新今宮で、JRから南海に乗り換えるときに、エレベータの場所が南海側からもっとも離れた場所にあり、JR駅舎を出てから南海駅舎に到着するのに時間がかかりました。（階段であれば、JR新今宮の改札から南海新今宮の改札までは、およそ2分で移動できます。）

JR天王寺駅では、電車とホームに渡すスロープを駅員が運びます。この段取りは、まず、改札横の窓口で駅員に声をかけます。駅員がスロープをもって出てくるまで、改札を入ったところで待ちます（この時間が結構長い）。そこから、駅員の誘導でホームまで移動です。ホームでは、駅員が予定した時刻の電車でスロープがかけられ、乗車します。スロープなしで乗れたら良いのに、と思います。

公共の場にある エレベータのサイズって？



上の2枚の写真の通り、エレベータの
定員数は11人乗りが多かったです！
11人乗りのものはだいたい車いすが2台入ります。
中には9人乗りのものもありました！
9人乗りのエレベータでは車いす2台は
入りませんでした。



エレベータは
ドアが1つのタイプと
ドアが2つあって
通り抜けできる
タイプがあります！
これは通り抜けが
できるタイプ！
このエレベータは乗って
そのまま出られるので
便利です！

ちなみに学校のエレベータは15人乗りです！

周りの人がたくさんいた時！



周りに人がたくさんいると、どんな場所でも
車いすの速度を上げることはできません。
車いすユーザーではない私たちは急いでいるとき
人をよけて早く歩いたり、走ることができます。
ただし、車いすユーザーの方はそれをする事が
できないんです😭 優先的に歩けるルートがあるとい
いのにな、、、



同じ駅でも、ホームに入
ると人の多さが
違う場合もあります。
ここでは上の写真の場所
よりも車いすの速度を
上げることができます！

道が広くて人も
私たちだけだと、車
いすユーザーの方も
とても
進みやすいです！



駅の改札口の幅の広さはどうなんだろう？ 駅によって幅の違いはあるの？

大学から
1番近い
水間観音駅の
改札はこんな
感じ！



上の2枚の写真は南海本線貝塚駅の改札口です。
この駅では改札口にある窓口の駅員さんに
切符を渡して通過しました。
改札窓口の横の通路の幅は約85cm！
少し狭いですが、車いすの方も通れます！！◎



上の2枚の写真は南海本線天下茶屋駅の改札口です。
 この駅では車いすが出入りできる自動改札機が
 あったんです！！それだけでなく
 ICカード専用の自動改札機もあり、
 設備が整っていました！
 改札機の幅は車いすが通れるものが約100cm、
 私たちが普段通っているものが約60cmです！



JR天王寺駅では
 改札横の窓口を
 通りました！



すごいと思っていた車いすが
 通れる自動改札機は
 南海線の新今宮駅にも
 ありました！

アクセス①

車いす利用に当たり、安心して通行できる道。



車いすやベビーカーで移動する際は、この段差や階段のないスロープのルートを通る。

このように、階段を利用できない人が安心して通行できるように、**バリアフリー**にされている場所が階段の近くにはある。

車いすが走行する際に、**急な段差**や**でこぼこ道**などは通れないが、右の画像のような**フラットな表面**の場合は通ることができる。

***フラットに見える道でも、何が起きるかわからない。その道を通り切るまで付き添う事も大事！**



アクセス②

車いすの人にとって、危険な段差と道。



車いすの人にとって、
段差を越えるということは、
非常に難しいことである。
上の画像のように
歩行者にとって**気にならない道**
や**段差**でも、
傾斜がキツイと介助者なしで、
車いすで移動することは
大変危険となる。



車いすで段差を上がるときは、「**ティッピングレバー**」を踏み、
「**ハンドグリップ**」を押し下げて、前輪を段差の上に乗せてから
後輪を段差の上押し上げる。

アクセス③

車いすの人が「電車」の乗り降りに使用するスロープについて。

まず初めに、改札に、
駅員さんがいるので、
**降りる駅を伝え、スロ
ープを手配**してもら
うよう伝える。



すると、駅員さんが指定してくれた車両に案内をしてくれて、
スロープを車両にかけてもらい乗車する。



また、電車の乗車だけでなく
階段を上る時にも
スロープが使われることがある。

階段に置かれたスロープを
車いすで上る場合は、
車いすの後ろを**支えてもらう**ことで、
転倒したり
スロープから**落ちず**に
走行できる。

アクセス④

車いすの人の電車内での待機の場所と方法。



画像に示しているのは、**車内ステッカー**とよばれるもので、電車内にありました。

これらのピクトグラムのマークが示されている車両やスペースは、**車いすやベビーカー**の優先場所である。

車いすの人は電車内に乗車した際に、**電車の進行方向**に対して**タイヤが直角になるように**乗る。

この乗車をすることで、電車の揺れにより車いすの**転倒・横転**を防止することができる。



車いすユーザーの方と 私たちの視線の違いって？

車いすユーザーのお二人の視線は、、



こんな感じです。何も見えない、、



だが、立っている
私の視線から
カメラをズーム
させて写真を撮る
とフラミンゴが
みえます！

他にも、、

この柵も
ちょうど視線と被ってしまいました。
車いすユーザーの方は
自分でかがまないと、
見ることはできません、、
ちなみに柵の高さは
地面から約105cm！





こういう覗き穴も
高さが車いす
ユーザーと
合わないと、
みえにくいです。

ちなみに
覗き穴を覗くと
ハイエナが
みれます！



視線は残念だった、、
じゃあこの動物園の良かったところは、、？



階段だけでなく、
スロープが
たくさんあり、
車いすユーザーも
園内がまわり
やすかった！



車いすから見た動物園

車いすの人は動物園に来た時に、「見たい動物を見ることが出来るか」わかりません。なぜかという動物園には柵やガラスがあり、光の反射により動物が見えにくかったり、「前のめり」や「前かがみ」にならないと見えないからです。

見えにくい柵とガラス



見えやすい柵とガラス



こんなのが増えるといいなあ



車いす
ユーザーも
見えやすい
低めの柵！

動物のいるところが
私たちがいるところ
よりも地面が高く
なっていると
車いすユーザーも
見やすい！



だが、、



横の写真のように
前に人だかりが
できてしまうと、、
どれだけ環境があ
っていても見るこ
とが出来なくなっ
てしまいます。

車いす専用スペースが
あったらなあ、、

売店と出口はどうだろう？



動物園の
出口はこんな
感じ！

ゲートを
進むと売店が
あります。

階段だけの
ように見えて
回り込むよう
にスロープも
ありました！

車いす
ユーザーも
大丈夫です！



売店の中は
結構狭かった
です！
通路が
もう少し広く
なればなあ、、



動物園のトイレ

次に車いす用トイレ、オストメイトについて、説明します。

車いす用の**トイレ**は、このように標識に記されています！



トイレ内の各々の説明！



この**マーク**が目印！



実際の**トイレ**内！



オストメイトについて
オストメイトは、車いす用のトイレに設けられている設備です。ここでは、人工肛門や人工膀胱の方が汚れた装具や汚物を洗い流すのに利用されます。

車いすユーザーのつぶやき

今回の地域支援フィールドワークでは天王寺動物園に行ってみました。移動手段は公共交通機関（電車）を使いましたが、なぜか車いすユーザーと一緒に30分以上も到着時間に差がつく結果になりました。なぜでしょうか。

いくつか理由があるのですが、移動に限っても3つあります。1点目はエレベータに乗るためのフロア移動、2点目はエレベータ乗降、3点目は電車乗降のためのスロープの連絡調整、に時間がかかります。

普段移動していると車いすユーザーであることが理由で時間がかかることが当たり前になってしまい、学生さんたちが話すのを聴いていて、改めて自分達の移動は他の人より時間かかっているんだなあ実感しました。

人の移動に合わせて効率よく配置されている階段やエスカレータでのタテ移動と違い、エレベータはフロアやエリアごとに設置されていることが多く、どうしてもヨコ移動が増えます。また、エレベータのカゴの大きさは手動車いすを基準に定めたもの（11人乗り以下）が多く、今回体験した電動車いすでは2人同時に乗れない場面がありました。車いすユーザーがグループで移動するとき、エレベータのカゴの大きさは移動時間にかなり影響します。

（2022年3月に発表された大阪万博UDガイドラインでは最低17～24人乗り以上が基準になっています。）





電車に乗るためのスロープを依頼した後に、急にトイレに行きたくなったらどうするのか。という話もしました。駅に1つしかないバリアフリートイレが空いている保証はありません。真っ先に確認したいけど、駅員にもトイレに行くことを伝えないといけない。（乗降する電車が変更になるため、再連絡が必要になる）快く応じてもらえる時もあれば、怪訝な態度で対応されたこともあります。車いすユーザーは目的地に到着するまでにたくさんの人に声をかけながら移動しています。そのやりとりによっては、外出の目的地がどんなに楽しくても移動で台無しになることもあります。

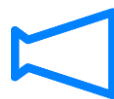
天王寺動物園では、園内の通路は広く移動しやすかったです。しかし柵の高さと車いすユーザーの目線が同じような高さであるため、残念ながらしっかりと動物たちを見ることはできませんでした。動物園という場所柄、子ども連れの家族が多く、ベビーカーを押す人たちもよく見かけました。動物園に入れるだけではなく、動物たちを見て触れ合えて、食事ができて、お土産をしっかりと選べるから楽しいのです。今回の冊子を通じて1人でも多くの方にこのことを知ってもらい、誰にとっても楽しく思い出を作れる場所が増えたら素敵だなと思います。

初回の授業から、「障害をなくすために環境を変える」という視点が重要であることを話してきました。地域支援フィールドワークを通して、少しでも移動にサポートを必要とする人の思いや、今の社会の環境について何をどう変えていったらいいのかを一緒に考えてもらえたら嬉しく思います。

NPO法人自立生活センター・いこらー
足立 誠
喜多田 誠子



地域支援フィールドワーク 授業の様子



天王寺にいら！

case 01

福祉用具専門相談員による

電動車いすやクッションの説明

今回、かじせケアサポートさんから様々な電動車いすや座面クッションを貸して頂きました。基本的な操作方法やそれぞれの特性について、分かりやすく学生にレクチャーをしてくださいました。その後、学校校内で電動車いすの操作を実際に体験。初めての操作で、みんな緊張しながらも、すぐに上達していて凄い！



case 02

自分たちで計画を立てて

学校から天王寺動物園までGO!!

車いすユーザーの視点から、「本当に楽しめるのか？」や「バリアフリー設備は使い勝手が良いのか？」などを足立さんや喜多田さんのコメントを真剣に聞く学生さんたち。一見、便利だと思えるものが違っていたり、新しい発見の連続でフィールドワークを楽しんでいました。果たして、新しい気付きは生まれたのでしょうか？



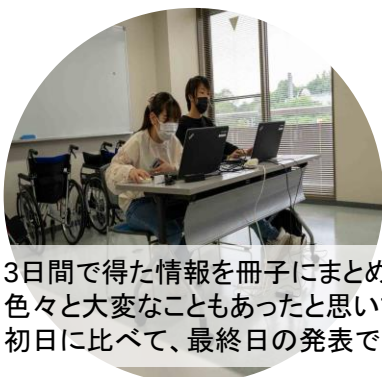
case 03

遊びに行くだけでなく、普段の生活は？

電動車いすで買い物に行ってみた

フィールドワーク最終日。今度は、「自分たちが実際に車いすに乗ってみて買い物に行ったら、どう感じるか？」を体験。普段、当たり前に行っていたことが難しく感じたり、怖い一面もあったようです。

色んな事を教えてもらったことで、学生さんたちの観察力や気づきの視点が広がっていく様子が、間近で感じれました。



case 04

いざ！総仕上げ！

情報をまとめた冊子作り!!

3日間で得た情報を冊子にまとめる作業。ひたすらパソコンに向き合って集中していました。

色々大変なこともあったと思いますが、成果物のプレゼンもしっかりとこなして素晴らしかったです。

初日に比べて、最終日の発表では先生方皆が「すごい！」と驚いていました。



最後に

学生達の学びに対する吸収力は、本当に驚かされました。知らない事に対し、興味を抱いて学ぼうとする姿勢は、社会人になっても見習うべき事だと感じました。この授業を通じて、一人でも多くの人々が「バリアフリー」という言葉の意味を理解し、本当に過ごしやすい環境とは何か？を考えるキッカケに繋がればと思います。

岸下周夢

学生の感想

授業「地域支援フィールドワーク」を終えて



「車椅子ユーザの方達ってどこが不便なんだろう？どこが生活する上で困るところなんだろう？」授業受ける前は少しのことしか考えることが出来なかったです。実際、車いすに乗ってみて、沢山困ったことがありました。1番に困ったのは細い道で脱輪したことです。とても怖かったし、どうしようと焦りました。電動車いすの操作は簡単そうに見えてとても難しかったです。また私たちであれば小さい段差やでこぼこのアスファルトはなんも感じませんが、実際に電動車いすでスーパーに買い物に行ったときに、怖さや操作の難しさをとても感じました。車いすユーザーの方に「段差はここを通るとスムーズだよ」など沢山のことを教えていただきながら、スーパーに着いたのですが、スーパーでの買い物もとても不便でした。商品を見るのも取るのもとても難しかったです。車いすを商品棚のギリギリまで寄せるのも苦戦しました。

動物園では、車いすユーザーの方が見えている視線を私自身がかがんで体験してみました。柵の高さ、雑草などによって見えない動物もいました。また前に人だかりができてしまうと柵の高さが低くても、見る事が出来ませんでした。今回さまざまな体験をしてみて、環境ってものすごく大切だと感じました。車いすユーザーの方が過ごしやすい環境に少しずつ変わってほしいなって本当に思いました。授業で行った全ての体験が貴重でした。今後に活かしたいと思いました。ありがとうございました。

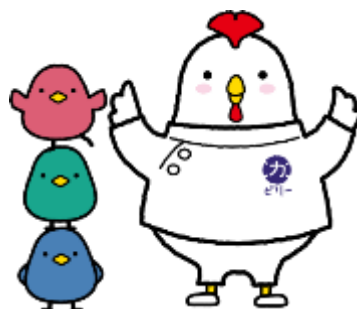


車いすの人の見る世界は、私たちが送る暮らしとはまったく異なるものでした。実際に、車いすの人と同じように、自分が車いすユーザーと同じ体験してみたときに、日常生活で見える景色や自分の目から見えるもの、行きたい場所があったとしても、必ずしも行けるとは限らなかったり、とても大変で、貴重な体験をさせていただきました。

私が車いすに乗ってみて、真っ先に頭で思ったことは、「こわい」ということです。最近の例でいうと、いろいろな場所で歩きスマホ、または、ながらスマホをしている人を見かけることが多くなっています。そして、いざ自分が車いすユーザーとして外で移動するとなると、ぶつかって事故を起こしてしまうリスクが感じられ、安心して事故なく外出できるわけではない、ということを実感しました。

また、車いすでの暮らしで、怖いという気持ちだけでなく、つらいと感じることもありました。車いすの人からの視点は、人によっては100cm程度なのもあり、商品棚の上棚に置かれている商品が見えなかったり、取ることができないことが多々あります。こういった体験を今回させていただき、歩きスマホをしている人は、車いすユーザーのことを考え、行動してほしいと強く思いました。一人ひとりが、お互いに気持ちを考えることは、共生社会の基本だと思います。本当に貴重な体験ができました。ありがとうございました。

もっともっとお出かけ! 2022



発刊

2022年6月13日

大阪河崎リハビリテーション大学